

地域の皆様と住友電工をつなぐホットライン

すみでんよこはま便り

VCV
タワー
建設

横浜製作所において、かつてシンボリックな建物であったVCVタワーについて紹介します。VCVタワーは、超高压ケーブル(27万5千ボルト)製造設備用建物として、高さ81.4mの13階建て鉄骨構造で、1972年10月に完成しました。この設備

で製造されるケーブルは、当時世界でもトップレベルを誇り、以降約30年に亘り生産してきました。このタワーは、設備の構成上4階以下の部分と11階以上の部分にしか設備はなく、途中階はケーブルを通す管(直径約270mm)があるだけで、点検スペースの他は空間になっていたのです。その後、超高压ケーブルは、事業の統廃合のため2001年に生産終了となり、このタワーも、2003年には惜しまれつつ多くの方々に見守られながら解体されました。建設計画では、関係者の建物高さに対する思いが強く、他社の同様設備に対抗してこれを上回る唯一の80mを超える建物に決定したようです。当初は展望台の構想も浮上していたようですが、実現しませんでした。もし展望台が完成していたら霊峰富士を望みながらケーブルの製造を行っていたでしょう。高い建物であるがためのエピソードについていくつか紹介しましょう。建設途中、エレベータが設置されるまでは、工事関係者は徒歩で階段を昇り降りしなければならず身体的に大きな負担を強いられました。又、外壁が取り付けられる前のタワー最上階は、その高さ故に恐怖感も大きく、高所が苦手の人にとっては大変な環境での作業でした。屋上に設置された航空表示灯の交換作業も決死の覚悟をもって行ったことなども語りぐさになっています。ようやく完成した時は、

盛大な竣工式や安全祈願を行ったものです。その後、VCVタワーは横浜製作所のシンボルとなり、住友電工といえばタワーが代名詞のようになって、タワーを目印に訪ねられるお客様も多くなりました。解体が決定した時には、二度と見ることのできない最上階からの眺望を皆さんに楽しんでいただくために見学会を催し、別れを惜しまれました。解体には高さ110mの巨大クレーンを用い、上層階から部分的に切断して地上に降ろす工法で行い、社内はもちろん、社外からも多くの方々がこの光景を目にされたと思います。現在、跡地は更地となり何の痕跡も残っていません。VCVタワーがあったことを知らない若い社員に、昔話をするように語るベテラン社員(筆者も含め)も年々少なくなり時代の移り変わりを感じています。



建設中のVCVタワー (1972年撮影)

在りし日のVCVタワー (1990年頃撮影)

解体中のVCVタワー (2003年撮影)

さわやか通信 稲荷祭(駅伝)

4月4日(日)花曇りの天気の中、「稲荷祭」第38回駅伝大会を開催しました。5年ぶりに復活した駅伝大会でありましたが、従前と変わらず、多くの社員(34チーム、204名)が出場しました。各チーム、練習の成果を発揮して一生懸命なすきをつなぎ、それに対して沿道から歓声があがり、製作所全体が一体となった有意義なイベントでした。来年以降も継続実施し、さらに活気溢れる製作所にしていきたいと思ひます。



住友電工 恒例 夏祭り



7月30日(金)今年の「夏祭り」は、前日からの雨でグランドでの開催が出来ず当社体育館を使用して開催しました。急な場所の変更にも拘わらず昨年を上回る700名の参加人員となりました。当日は雨も上がり気温も上昇し、恒例となった当社ソルフェスターズと鎌倉栗船太鼓の力強い演奏で暑気払いをするなか、社員も地域住民の皆様も大いに笑い飲んで、楽しんで頂けたかと思ひます。来年も皆様に楽しんで頂ける企画を致しますのでご参加願ひます。

鎌倉栗船太鼓

クロスワード
パズルに
挑戦!



①	B	②	ま	③	ば
A		⑥			D
		⑤	C		
④	べ			⑦	
	こ		⑧	E	ば

ヨコ

- ①横浜駅の名物です。○○○い弁当。
- ④来年は優勝だ。横浜○○○○○ズ。
- ⑤イルカショーが人気です。○○島水族館。
- ⑥横浜市の姉妹都市で、フランスにある都市は○○○。
- ⑧神奈川県は東京湾を挟んだ向かいの県です。○○。

タテ

- ①鎌倉の禅寺で○○ぎょうをしました。
- ②横浜にあるJリーグのチーム名です。F○○○○。
- ③横浜市の姉妹都市で、カナダにある都市は。○○○○○。
- ⑤横浜開港資料館はむかし○○○総領事館でした。
- ⑦箱根の○○寄りの湯に行きたいな。

答え	A	B	C	D	E
----	---	---	---	---	---

はがき、FAX又は下記Eメールのアドレスに ①答え ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥当社に対するご意見等がございましたらお書き添えの上、横浜製作所人事総務グループ宛にお送りください。正解者の中から抽選で20名様に粗品を進呈致します。

締切は9月15日(当日消印有効)

※住所等の個人情報は粗品の送付以外の目的で使用することはありません。



ステークホルダーとは企業をとりまくあらゆる関係者を指しますが、具体的には地域社会・住民、NGO・NPOなどの団体、消費者、株主等の投資家、従業員、取引先、行政、メディアなどです。

ステークホルダー・ダイアログ

当社グループのCSR活動について、7月6日に製作所近隣のステークホルダーの代表者の方々から様々な意見を伺い、今後の活動に活かすことを目的にステークホルダー・ダイアログを開催しました。

今回のステークホルダー・ダイアログで頂いたご意見を当社の事業活動に活かし、今後も地域の皆様から愛される製作所を目指し、取り組んで参ります。

製作所近隣地域のステークホルダーとして光田栄区長、荒木千秀小学校校長、磯崎栄区豊田連合町内会自治会会長、栄区田谷町内会会長、有識者として上妻上智大学教授をお招きし、「環境を中心に企業と地域社会との関わりについて」をテーマに意見交換を行いました。当製作所の土壤、騒音等、環境保全への対処の状況についてのご質問には、法令・条例に則り適切に処置し外部への流出はないことをご説明しました。また、地元の子どもたちに分かり易く製品、技術の説明をしてほしい、また、環境への取り組みは行政の取り組みと通じるものがあり、区と連携して進めてほしいといったご要望を頂きました。地域清掃活動であるハマロードサポーターや省エネ、すべてのゴミをリサイクルするゼロエミッション活動など当社の環境への取り組みについて高いご評価を頂きました。また、小学校への出前授業では、電話やインターネットに使われている光通信に関する最新技術の説明が、科学に夢を膨らませる良い機会となったとのこと意見も頂き、今後更に充実させていきたいと思ひます。



磯崎町内会会長様 荒木千秀小学校長様 光田栄区長様 上妻上智大教授様



工場ご視察の様子

お願い

住友電工横浜製作所は日頃より地域の皆様にご迷惑をお掛けしないよう留意しておりますが、お気づきの点等がございましたら、右記までお知らせくださいますようお願い申し上げます。なお、営業時間は月～金曜日の8:30～17:15でございます。

お問い合わせ

住友電気工業株式会社

横浜製作所 人事総務グループ
〒244-8588 横浜市栄区田谷町1
TEL.(045)853-7182 FAX.(045)852-0597
Eメール. y-kouhou@info.sei.co.jp

グラウンド

ご利用の皆様からのメッセージ

金井高校野球部、少年野球、サッカーチームなどにご利用いただいております。

金井高校野球部

授業が終わり、ユニホームに着替えたら、打って、捕って、走って、投げて、グラウンドいっぱいには動き回ります。グラウンドに汗と涙が吸い込まれていきます。そして練習が終われば、グラウンドの整備が始まります。多くの先輩たちが、そうしてきたように、私たちもまた心を込めて！勝利のために、明日のために、未来のために！いつもありがとうございます。感謝の気持ちでいっぱいです。これからも宜しくお願いします。



横浜ベイブルース

横浜ベイブルースは日本野球連盟に所属するクラブチームで、都市対抗や社会人野球日本選手権などに参加しております。昨年は練習場所の確保に苦慮しておりましたが、グラウンドを利用させていただき、お陰様で好成績を納めることができました。これからも夢・目標をもって頑張りますので、応援宜しくお願い致します。



体育館

ご利用の皆様からのメッセージ

近隣地域のバドミントン・卓球等の各チームにご利用いただいております。

卓球／バレーボール：あじさいの会

私たち「あじさいの会」は、卓球とバレーボールに分かれて、毎週水曜日に活動中です。メンバーは子供のいるママさん達を中心。学生時代に経験のある人や全く初めての人もいてメンバーみんなで楽しく教えあっています。夏は暑くて倒れそうだけど、知らないうちにアザができていたり!?もするけど、汗がいてストレス解消になるので最高です。

バドミントン：ハーモニークラブ

毎週火曜日、気持ちだけは若い(?)女性24名程、若くてきれいなコーチ(これは本当)に指導していただいております。こうしてバドミントンを楽しめるのも体育館を貸していただけるお陰とメンバー一同感謝の念でいっぱいでございます。本当にありがとうございます。

バスケットボール： 神奈川県FID(知的障害者)バスケットボール連盟

日頃から本連盟の活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。「神奈川県FIDフレンドリーバスケットボール大会」も昨年度20回大会を迎えました。これも皆様方のご理解、ご協力のことと感謝申し上げます。特にこの大会の主会場となる体育館の利用に際しては、格段のご配慮をいただきましたこと、大変感謝申し上げます。

この20年間に、多くの選手がこの大会で活躍をまいました。世界大会に出場した選手、県選抜選手として大会に出場した選手、また第1回大会から参加し現在も活動している選手もおります。今後とも、多くの皆様にご理解、ご協力していただけることを願っております。



テニスコート

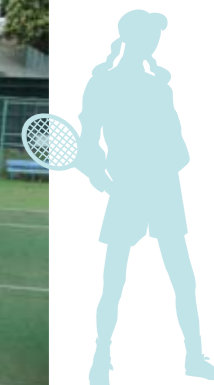
ご利用の皆様からのメッセージ

金井高校テニス部、近隣地域の各同好会などの方々にご利用いただいております。

ソフトテニス：田谷同好会

初めまして、ソフトテニスの田谷同好会と申します。20代から70代まで幅広い年齢層ですが和気藹々といひ汗流しております。会が発足してから30数年が経ちます。お陰様でささやかながら技術も向上し、最近では栄区大会、県大会とさまざまな大会で活躍し優秀な成績を収めるに至っております。

これもひとえに長年にわたりコートを使わせていただいているお陰と感謝しております。これからも末永く宜しくお願い致します。



ハマロード

2000年6月から始めた製作所周辺の清掃活動も延べ参加者が5500名を超えました。2008年からはハマロード・サポーターとして、大船駅からの通勤路も活動の対象に加えています。参加者は皆、すがすがしい顔で帰ってきます。地域の皆さんから声を掛けていただいたときは嬉しさ倍増です。気のせいかもしれませんが、最近、街中でゴミ拾いや草むしりなどをしている人を見かける機会が増えてきているような気がします。当社社員も、ますます頑張っていきます。これからもよろしくお祈りします。



地域
貢献

戸塚障害者地域活動
ホームしもごう



花植えプランター
手入れ風景

横浜製作所では、地域貢献の一環として、これまで施設の開放をはじめ、地域障害者スポーツ団体への支援、障害者施設の商品販売を行っています。「戸塚障害者地域活動ホームしもごう」より、定期的にクッキーやトートバッグ、コースターを購入していますが、2009年度から新たに、花植えプランター管理業務を委託契約しました。構内でメンバーさんと交流の機会が増えています。

横浜製作所は、本年6月、戸塚障害者地域活動ホームしもごう設立20周年記念式典において感謝状を授与されました。